

拓実 サイドで光った“照屋コンビ” 慶剛



素早い速攻からシュートを決める沖縄の照屋拓実



速攻で抜け出してサイドシュートを決める沖縄の照屋慶剛

会場沸かせる勝負強さ

○タレントぞろいの沖縄選抜の中で、勝負どころで光ったのは右サイドの照屋慶剛(神森)と左サイドの照屋拓実(同)のコンビだ。

夏に成功した後半、速攻時逆サイドの拓実にパスを送って得点。小学時代から全国の頂点

「照屋コンビ」だ。夏の全国中学校体育大会の決勝で拓実は1点にとどまらず、オーバーワークで腰を疲労骨折し練習再開は11月から。丁度いいタイミングで、冷静な慶剛はチームの作戦通り視野を広く、味方の好機を演出した。「予想外の展開に不安もあつたが、楽しい試合だった」と語った。

選手コメント

発足時から優勝意識

与座晃盛(仲西) チーム発足時から優勝を意識してきた。最後の瞬間は頑張つてほしいと祈る気持ちだった。うれしい。

一人一人を信頼 伊禮雅輝(神森) 最後まで諦めずチーム一丸で頑張れたのがよかった。一人一人が信頼してプレーできてこまで来られた。

とても冷や冷やした

与那嶺隼世(神森) とても冷や冷やしたが予想通り。サイドからゴールキーパーの動きをよく見て、ループで決めた。

負けると思わず 銘苅憧(仲西) 楽しくプレーできた。負けるとは思わなかった。勝つと思っていた。自分たちの「守って速攻」が生かされた。

皆で力を合わせた

親泊寛粹(神森) 皆で力を合わせてやってきた。延長戦で相手が追い付けない点差の決定的なシュートが打ててうれしかった。

周りからパワー 根間光裕寿(神森) 3年間で一番うれしい。接戦でシュートを外しても、皆でつないで乗り越えた。周りからパワーをもらえた。

1点しっかり取った

安里健伸(神森) 春と夏に続いて3冠が懸かっていたので優勝できてよかった。7人攻撃も使って1点をしっかり取って勝った。

守備から攻めた 照屋拓実(神森) ガツガツいこうと思い、守備から攻めた。絶対得点すると決めていたので、活躍できて本当によかった。

不安あつたが安心

照屋慶剛(神森) 後半に入ってもリードされるのは初めてで不安があつたが、優勝の瞬間に不安が全部なくなり安心した。

最後までいいプレー 棚原寛人(浦西) 皆で声を出して盛り上げた。できれば後半で決めたかったが延長戦に入り、いいプレーが最後までできた。

隙突くプレーできた

金城旭希(仲西) 相手の隙を突いたプレーを意識してできた。後半からディフェンスの間に強いくさりと話した。うまくいった。

自信につながる 平良士龍(神森) 試合は苦しかった。富山は対戦した春と夏と違った。それだけに喜びも大きい。自信につながる。

笑って終わった

村山倅輝(神森) 練習したことを全部出した。負けたくない気持ちほどよかった。笑って終わろうと皆で頑張った。

ラスト10秒どきどき 知念皇樹(浦添) ラスト10秒が1点差でどきどきだった。優勝の瞬間、ベンチから飛び出してガッツポーズした。うれしかった。

チーム全体で勝った 下地電聖(浦添) 優勝へのプレッシャーも感じていたが、練習してきた皆で盛り上がった。チーム全体で勝ち取った優勝だ。

皆で守って優勝

高西颯斗(神森) 勝負どころは絶対に止めるとチームに約束していた。敵しい状況の中で声を出して皆で守って優勝できた。